
4506. 貨物確認情報終了登録

業務コード	業務名
EPK	貨物確認情報終了登録

1. 業務概要

貨物種別（到着空港揚貨物、仮陸揚貨物（他空港向一括保税運送仮陸揚貨物を含む。以下同様。）、他空港向一括保税運送貨物または社用品）の単位に1便分の貨物確認情報の入力終了した時点で、それぞれの貨物確認情報の入力を行った保税蔵置場及び航空会社が、貨物確認情報の1便分の入力終了した旨を登録する。

2. 入力者

航空会社、保税蔵置場

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者が保税蔵置場の場合は、入力された到着便名に対する到着空港での「貨物確認情報登録（PKG）」業務の入力者であること。
- ③入力者が航空会社の場合は、入力された到着便名に対して「AWB情報登録（輸入）（ACH）」業務または「AWB情報訂正（CAW）」業務（以下、AWB情報登録業務という。）を行った利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 輸入便情報DBチェック

- ①入力された到着便名に対する輸入便情報が輸入便情報DBに存在すること。
- ②終了の旨が入力された貨物種別について本業務が行われていないこと。
- ③「AWB情報終了登録（EAW）」業務が行われていないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 輸入便情報DB処理

- ①仕分開始時刻、仕分終了時刻を登録する。
- ②終了表示が入力された貨物種別に対応する貨物確認終了表示を設定する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については、「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
貨物確認終了情報	なし	「AWB予備情報登録（AAW）」業務またはAWB情報登録業務を行った航空会社（AAW業務及びAWB情報登録業務未済の場合は入力者）